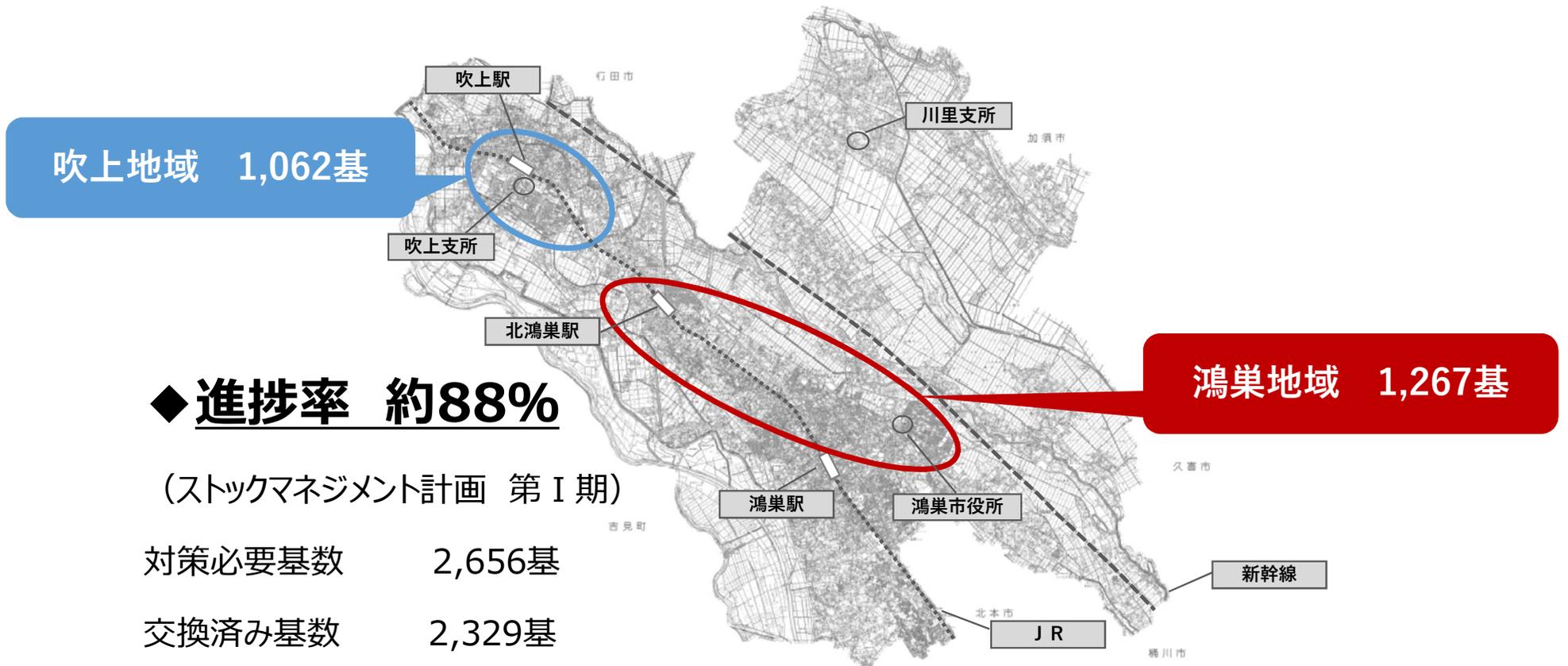


## 不明水対策

### ◆マンホール蓋の交換 (R3~R6 2,329基)

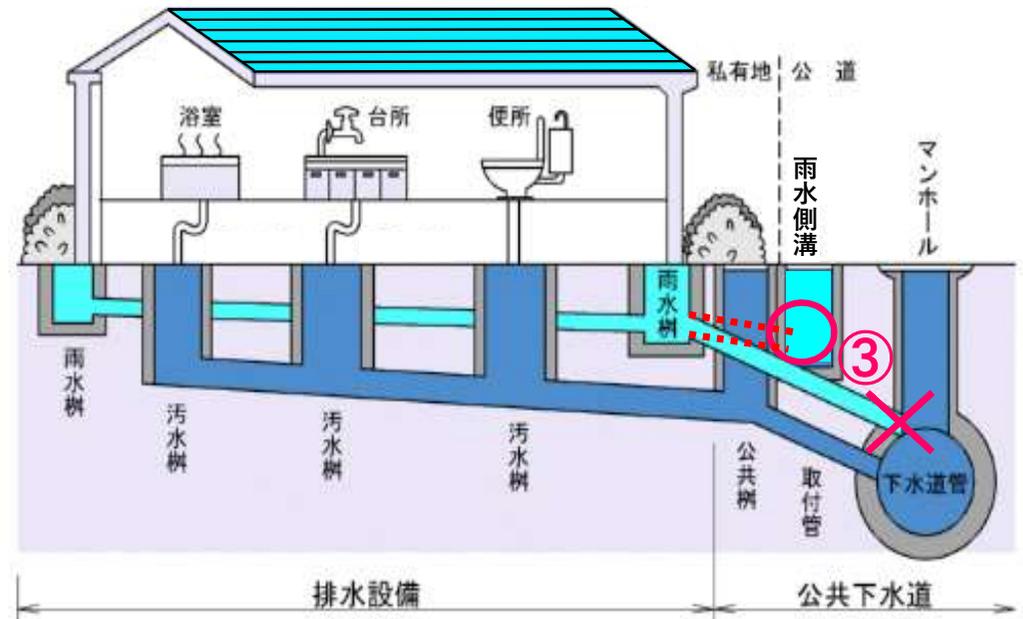
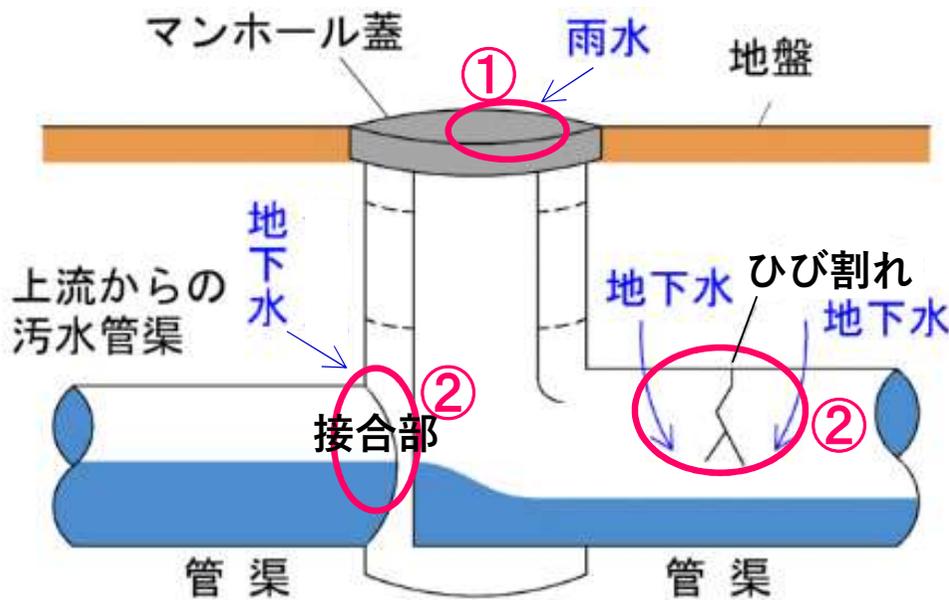
(内訳) R3 : 715基、R4 : 676基、R5 : 688基、R6 : 250基



# 不明水とは

不明水とは、発生源が不明でかつ下水道使用料を徴収できない下水の総称です。

- ① 下水道の污水管へ混入する雨水
- ② 下水道の污水管へ流れ込む地下水
- ③ 雨水ますの誤接続により污水管へ浸入する雨水



## 令和6年度決算（速報値）の内訳

◆**汚水処理水量** 約11,440千<sup>3</sup>m

(内訳) ①有収水量 約9,180千<sup>3</sup>m

・下水道使用料の賦課対象となる水量

②不明水量（汚水処理水量－有収水量） 約2,260千<sup>3</sup>m

・汚水以外で下水道施設へ流入する地下水や雨水など

有収率（有収水量÷汚水処理水量×100）

🗨️この割合が高いほど、不明水が少なく効率的な処理がなされていることを示しています。

約80.2%

## 令和6年度決算（速報値）の内訳

### ◆汚水処理費用（流域下水道維持管理負担金）（@46円/m<sup>3</sup>）

㊦ 令和6年度から、汚水を処理する費用（流域下水道維持管理負担金）の単価が改定されました。

38円 ⇒ 46円（8円、21.0%の増）

(内訳) ①有収水量 約9,180千m<sup>3</sup>×46円 = 約4億2,200万円

・下水道使用料の賦課対象となる水量

②不明水（汚水処理水量－有収水量）

約2,260千m<sup>3</sup>×46円 = **約1億300万円**

・汚水以外で下水道施設へ流入する地下水や雨水など

(資料4 参考資料)

## 不明水量と維持管理負担金(不明水分)の推移

